

競技上の注意事項

1、競技規則と競技方法

- ・本大会は 2025 年度日本パラ水泳連盟競泳競技規則（IPC 水泳規則一部適用）および日本水泳連盟競泳競技規則、本大会要項に基づいて行ないます。
- ・競技方法は、タイムレース決勝とする。複数のクラスの競技が同時に行われた記録の処理はクラス毎とします。
- ・バックプレート、バックストロークレッジ付のスタート台を使用する。調整は各自で行ってください。
- ・S15 クラスの選手のスタートは、ハンドシグナルとフラッシュライトで行います。
- ・S11・SB11・SM11 クラスで COE（RE）『B』の選手は、透けて見えない黒のゴーグルを着用すること。ゴーグルの確認はレース終了後、プールサイドで行います。

2、受付について

- (1)愛知県口論義運動公園駐車場の開門は午前 7 時 00 分です。
- (2)選手受付は午前 8 時 30 分より、1 階ロビーにて行います。
- (3)受付時に ID カードをお渡しします。スタート位置(水中・台横・台上)とバックストロークレッジ使用の場合は油性ペンで○印し、本人確認のため常時携帯してください。

3、棄権・訂正について

棄権・訂正がある場合は、受付に用意されている「棄権届」「訂正届」に必要事項を記入し、競技開始 1 時間前までに招集所に提出してください。

4、招集について

- ・招集は出場レースの 5 レース前までに招集所に集合してください。招集所は狭いので、出場選手と入水介助者 1 名のみ入ることができます。ご不明な方は役員までお尋ねください。
- ・ID カードにスタート位置(水中・台横・台上)が記載されていることを確認の上、本人確認のため必ず持参してください。

5、抗議について

抗議について、競技前に判明した事項はその競技が開始される前に、競技中に生じた事項は発生後、チームの責任者より当該競技終了後 30 分以内に文章で提出されたものを受け、裁定の手配を行う。

注 1：実際は事務局を窓口にし、大会総務での裁定の手配を行う

注 2：抗議用紙については、10,000 円となっている。

注 3：失格理由などの問い合わせは抗議ではないので、丁寧に対応する。

6、水着について

着用する水着は、FINA 承認の水着を着用すること。水着の重ね着、2 次加工は認めません。水着のチェックは招集所で行います。

FINA マークが剥がれている水着を着用する場合は、氏名・所属・出場種目・水着の会社名・製品番号を記入した用紙を招集員にて提出すること。

7、退水について

個人競技は競技終了後、自レーンで待機し、指示に従って退水してください。

9、計時装置について

競技は全自動装置(タッチ板)を使用しますが、ゴール時にライトタッチで機械が作動しない場合もありますので、ゴールタッチはしっかり強く有効面に確実に行ってください。また、ライトタッチにより機械が作動しなかった場合は、手動計測によるタイムを記録とします。

10、表彰状、記録証について

表彰状は各クラス1位、2位、3位の方にお渡しします。また出場者全員に記録証を発行しますので1階ロビーにて必ずお受け取りください。受け取り忘れの記録証については、発送いたしません。

尚、メドレー・フリーリレーは閉会式で1位、2位、3位のチームは表彰いたしますのでプールサイドに集合してください。

11、速報について

速報は、1階ロビーに掲示します。

12、会場について

(1)更衣室について、選手の更衣は、更衣室で更衣のみを行い、ロッカーは使用しないでください。

荷物は各自観覧席、各所属で管理してください。特に貴重品にはご注意願います。

(2)プールサイドには、練習時を除き、選手と競技役員、介助者以外は立ち入り禁止です。

(3)付き添いは招集所入り口までとします。

(4)忘れ物については、受付にて保管しますが、競技終了後は処分いたします。

(5)会場内は暑い事が予想されますので、選手の皆さんは各自で熱中症対策をしてください。

13、写真・ビデオの撮影について

写真・ビデオ撮影は観覧席での撮影のみとし、プール内での撮影は一切禁止します。

14、監督者会議について

監督者会議は行いませんので、競技場の注意事項を読んでください。